



きくがわ 社協だより

No.185

2020年
7月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

フェイスブックページ



<https://www.facebook.com/kikugawasyakyou/>

あなたや家族、知り合いの 困りごと、心配ごとは ありませんか？



暮らしのサービスが
うまく使えない



お金のやりくりができない



書類の手続きに困っている



悪い人にだまされたら
どうしよう



子どもの将来が不安

今回の特集では、あなたや家族、地域でのお知り合いの権利を守るための制度として、成年後見制度を紹介します。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865 (プラザけやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202
Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

ご存じですか?成年後見制度

地域で暮らしている方の中には、認知症で介護サービスの契約が自分でできなくなってしまったり、身寄りがなく自分の財産を管理してくれる人がいなくなったりして困っている方もいます。

その困りごとを助けてくれる制度の一つとして、成年後見制度があります。

成年後見制度は、認知症や知的障がい・精神障がい等により、物事に対する判断能力が不十分な方の法律行為の一部を成年後見人等と呼ばれる人が代理できる制度です。

成年後見制度

成年後見制度は、大きく分けると、法定後見制度と任意後見制度の2つがあります。

法定後見制度は、「後見」「保佐」「補助」の3つに分かれており、判断能力の程度など本人の事情に応じた制度を利用できるようになっています。

法定後見制度においては、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）が、本人の利益を考えながら、本人を代理して契約などの法律行為をしたり、本人が自分で法律行為をするときに同意を与えたり、本人が同意を得ないでした不利益な法律行為を後から取り消ししたりすることによって、本人を保護・支援します。（※1）

例えば、認知症で介護サービスの契約が自分でできなくなった場合に代理で手続きをしたり、不動産や預金等の財産を管理することができるようになります。ほかにも、訪問販売で不要な物を買ってしまった場合でも、取り消しができるようになります。

任意後見制度においては、判断能力があるうちに、判断能力が低下した時に備えてあらかじめ成年後見人等になる人を決めておくことができます。

成年後見人等は、配偶者、子、親といった親族、弁護士、司法書士、社会福祉士といった専門職が選任されることが多いです。しかし、核家族化により家族で成年後見人等になって支援することが難しかったり、認知症高齢者が増加している中で専門職が担っていくことが難しくなっています。

成年後見制度

法定後見制度

後見

保佐

補助

任意後見制度

（※2）

※1、※2（法務省民事局「いざという時のために知って安心 成年後見制度 成年後見登記制度」パンフレットより引用）

そのような状況の中でも、一人でも多くの方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう菊川市社会福祉協議会では、以下の事業を進めています。

法人後見事業

成年後見人等は、個人で担う場合が多くありますが、菊川市社会福祉協議会も法人として担っています。

例えば、ご本人の財産を菊川市社会福祉協議会でお預かりし、入院費の支払いや介護サービスの契約を代理で行っています。

市民後見人養成講座の開催

平成30年度から、成年後見人等を同じ地域で支えあいのできる市民の方にも担ってもらえるように、御前崎市・掛川市・菊川市の行政・社会福祉協議会の共催にて、市民後見人養成講座を実施し、第1期生は11名の方が修了されました。

平成31年度からは、御前崎市を会場に第2期生の講座が実施され、現在も実施しているところです。

また、令和2年9月からは、掛川市を会場に第3期市民後見人養成講座を開催する予定です。ご興味のある方は、下記の事前説明会へお越しください。受講申し込みには、事前説明会への参加が必須となりますので、ご注意ください。



○事前説明会

- (1) 日 時 令和2年8月6日(木) 午前の部 10:00~12:00
午後の部 14:00~16:00
- (2) 会 場 掛川総合福祉センター あいり~な(住所:掛川市掛川910番地の1)

○講座日程及び会場

- (1) 日 程
- ①基礎研修(全5回):令和2年9月3日(木)から10月1日(木)までの毎週木曜日を予定
- ②実践研修(全5回):令和2年11月5日(木)から12月3日(木)までの毎週木曜日を予定
- ※日程は、変更となる場合があります。
- (2) 会 場 掛川総合福祉センター あいり~な(住所:掛川市掛川910番地の1)

○受講料

無料。但し、テキスト代として6,000円程度の実費が必要となります。

○参加申込・問合せ

菊川市社会福祉協議会 電話:35-3724
菊川市役所福祉課 電話:37-1123

ボランティア活動10年の歩み

Q. 現在の活動について教えてください。

私は、民生委員を経て平川地区サポーター「CARTひらかわ」の活動を行っています。「CARTひらかわ」では、「緊急医療情報キット」を平川地区の高齢者・一人暮らしの方々等に配布しており、氏名・血液型・緊急連絡先等を記載し冷蔵庫内に保管。キットがあることを示す救急マグネットを冷蔵庫の外側に貼ります。また、救急ステッカーを玄関ドア内側上部にも貼ります。これにより救急時に人がいない場合、救急救命士がそれを見てスムーズに対処できます。会の

皆さんの賛同が得られれば、地域の全戸配布を目指して頑張ります。また、ふれあい広場・代官屋敷梅まつりにブースを出し皆さんとふれあいを楽しんでいます。小笠北小学校の清掃活動も年2回程実施しています。

CARTとは手押し車のことで、手押し車を押して地域の福祉活動を届けたいという意味です。現在22名在籍しており、私は10年ほど活動しています。



武井 秀也さん
(自治会名：岳洋)



Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

小笠北小学校清掃作業で花壇の草を取っていると順番に綺麗になっていくのを見ると嬉しくなります。また、ふれあい広場でのフランクフルトと煮卵の販売では売り切れてしまうと”やった〜”という気持ちになります(*^_^*)

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

趣味は、ハーモニカ演奏です。「広報菊川」で募集があり応募したのが始まり、3年くらいたちます。毎月2回2時間練習し、デイサービスや和松園等で先生について演奏のボランティア活動をしています。また、月1回「みねだ歌ごえサロン」でハーモニカの伴奏をしています。

※武井さんのハーモニカを見せていただきました。キーに合わせてハーモニカを選ぶそうです。複音ハーモニカとは、上下2列がピッチを少しずらした音になっていて、この穴を同時に吹くことで音程差から美しいトレモロ効果が得られるそうです。楽譜は、音符と共に数字で音階を表していました。



Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

去年、犬(シーズー)を飼い始めました。名前は、令和からとり“レイ”。1日に4度散歩に出かけます。車で丹野池へ出かけ、散歩とハーモニカの練習もしています。スマホに曲を取り込み、聞きながら練習します。音感が合わないといけないです。“レイ”の為に永く楽しく生きたいです。そしてデイサービス等でボランティア活動をしたいです。

元気サロン「おせっかいの会」

元気サロン「おせっかいの会」は、地域福祉・環境推進を目的に自然発生的におせっかい役が6～7年前からグリーンバンクからの花の種・桜の苗などを遊休土地に植え付けを行って来ました。本格的に活動を始めたのは、菊川中央こども園のサツマイモ畑の管理と遊休農地を利用し野菜の栽培を開始した昨年からです。現在の活動内容は以下の通りです。

活動内容

- ①菊川中央こども園のサツマイモ畑の管理（200㎡）
園児による植え付け・収穫の手伝い
- ②遊休土地に、グリーンバンク利用による花の植え付け管理
- ③遊休農地を利用した野菜づくり。
- ④家庭菜園愛好者からの余剰野菜の提供による野菜福祉募金の実施
- ⑤高齢者の居場所づくりと交流サロンの開催



グリーンバンク花壇



菊川中央こども園のサツマイモ畝づくり



6/1 菊川中央こども園にてサツマイモのツルサシを行いました。子どもたちは、「大きくな～れ」と声をかけていました。

今後の活動

遊休農地を活用した「農福連携循環型福祉活動」の実施を目指します。また、家庭菜園愛好者からの余剰野菜の確保、住宅地内にある遊休農地提供者の募集、福祉農園利用の家庭菜園希望者の募集、中高校生のボランティアの募集、福祉リサイクルセンターの開設も目指します。

野菜福祉募金に協力された方の声

- ・新鮮な野菜が手ごろな価格でよかったです。（3品200円）
- ・今年は梅の価格が高かったが、野菜福祉募金では格安の1kg 300円で買うことが出来、早速梅を漬けました(*^_^*)
- ・野菜も3品入っており有難かったです。



野菜福祉募金

※農福連携循環型福祉活動とは？

「おせっかいの会」は、遊休農地を活用し野菜を作ることによって地域の農業インフラの維持管理をし、出来た野菜を野菜福祉募金として各施設福祉団体に寄付します。

※野菜福祉募金とは？

家庭菜園愛好者による余剰野菜の提供を頂き・募金箱設置者の協力、野菜福祉募金の野菜を購入し募金の協力。野菜を売ったお金は野菜福祉募金となり、各福祉団体や共同募金に寄付します。

これから活動を広めるために遊休農地の提供者、家庭菜園愛好者による余剰野菜の提供者の募集とご協力をお願いしていきます。

お問合せ先

代表

落合 岐良

☎090-3252-9107

再開しました～児童館・サロン・結婚相談所・心配ごと相談所～

新型コロナウイルス感染予防対策を取り、各事業が再開し、日常が戻りつつあります。

利用されるときには、マスク着用・玄関口での手の消毒をお願いします。

熱・咳・風邪症状のある方は、ゆっくり休んでからご利用ください。

●児童館

6月2日から開館し6月11日には、3・4・5・6月生まれのお誕生会を行いました。

★入館に際し、来館者カードに必要事項(氏名・住所・電話番号・発熱の有無など)をご記入いただきます。

★3密を避けるため、入館者の制限(50人以内)、誘導を行うことがあります。また、滞在時間を90分以内とさせていただきます。

★1日2回(11:30～、16:00～)おもちゃを含めた館内の消毒、利用状況によっては館内の整理・整頓をいたします。

●いきいきサロン

5月25日から松風苑サロン、いきいきサロンけやき、いきいきサロン東部がそれぞれ再開しました。換気や消毒を行い、3密を避ける形で手工芸や体操等の介護予防を目的とした活動内容としています。利用者様にもマスクの着用や健康観察表記入などご協力いただき、新型コロナウイルスの感染予防対策をとっています。



お誕生日会



6/17 バラの絵と野菜のピンゴで楽しみました

健康寿命を延ばそう！やってみよう！！

お家で自主トレ（太もも裏側の筋肉を刺激して日常動作をスムーズに！）

☆しっかりした椅子を用意します。



【椅子に座って行う太もも裏側のストレッチ】

椅子に浅く座り、右脚を前にできるだけ伸ばし、踵を床につけて、つま先を真上に向くようにします。その状態から、背筋を真っすぐにしたまま上半身をゆっくり前に倒していきます。この時、太ももの裏側が伸びて

いると感じたところで保持し10秒数えます。数え終わったら、ゆっくりと上半身を起こします。元の姿勢に戻ったら、脚を入れ替えて反対側も行います。

この動作を左右交互に行いましょう。**3セット**行いましょう！！

(左右を1セットとし、3セットを目標に行います)

筋力アップチャレンジ

グラグラしてしまう場合は、椅子でのストレッチを行ってください。
膝や腰に痛み、違和感が生じた場合は中止してください。



【立って行う太もも裏側のストレッチ】

椅子の上に片脚を乗せ、つま先から膝までまっすぐになる姿勢をとります。この時つま先は真上に向くようにします。

足のつけ根に両手を置き、上半身をゆっくり前に倒していきます。この時、太ももの裏側が伸びていると感じたところで保持し10秒数えます。数え終わったら、ゆっくりと上半身を

起こし、伸ばした脚を戻し、脚を入れ替えて反対側も行います。

この動作を左右交互に行いましょう。

・太もも裏側の筋肉をしっかりとはぐすことで血行を改善することができる運動です。

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「手話サークルひまわり」

手話サークルひまわり（菊川昼例会）は、毎月第1, 3, 4金曜日の朝9時30分～11時30分まで、プラザけやきを拠点として活動しています。定例会の内容は、手話やろう者に関する学習や、レクリエーションなどを行っています。他にも、近隣市町の手話サークルとの交流会や小運動会、手話カルタ大会も行っており、地元の会員以外との出会いもあります。聞こえる聞こえないに関係なく、楽しくアットホームな雰囲気のサークルです。

手話は目で見える言葉です。表情や身振り、時には身体全体で表現するととても魅力ある言語です。手話やろう者、サークル活動に興味のある方はぜひ、一度見学にいらしてください。会員一同お待ちしております。

問合せ先 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



集めています

古切手集めています

使用済みの切手をあつめています。プラザけやきの（社会福祉協議会窓口）に、収集箱を設置してあります。集まった切手は、切手収集ボランティアさんが、封筒・ハガキからの切手の切り取り、切り取った切手の色分けをしてジョイセフに送っています。ご協力をお願いします。

※消印スタンプが途中で切れていたら送れません。

スタンプの日付・地名も残るようにお願いします。

ハガキなど印刷された切手は対象外です。



○ 受付可



× 受付不可

ベルマーク集めてます

社会福祉協議会でベルマークをあつめています。プラザけやきの社会福祉協議会窓口収集箱を設置しています。集まったベルマークはベルマーク教育助成財団に送り、震災の被災校・へき地校・特別支援学校の支援に少しでも役立てていただけるよう寄贈したいと思っています。ご自宅でおむっているベルマークがありましたら、ぜひご協力をお願いします。

マヨネーズシリーズやスパゲッティ、お砂糖やサイダー、おかしにもベルマークついてるよ！探してみてくださいね！



募集しています

好きなことを活かした活動だったら協力できる、空いた時間が少しならあるけど何か協力できることはないかな？そんな思いをお持ちの方がいらっしゃいましたらお気軽に菊川市社会福祉協議会ボランティアセンターにお問い合わせください。

問合せ先 菊川市社会福祉協議会
ボランティアセンター ☎35-3724



